



病弱・虚弱の方への支援

慢性的な呼吸器疾患、腎臓疾患、神経疾患、悪性新生物、その他政令で定める疾患及び身体虚弱の状態が長期間にわたる、または長期間にわたる見込みがあり、医療や生活規制が必要になる状態をいいます。



主な症状と分類

てんかん	様々な原因で起こる慢性の脳疾患で、けいれん等を繰り返す発作（てんかん発作）を主な徴候とする。
気管支喘息	気道の慢性的な炎症により、気管支が過敏な状態になり（気道過敏性の亢進）、発作性のせきや喘鳴を伴う呼吸困難（喘息発作）を繰り返す。
アトピー皮膚炎	かゆみのある湿疹が顔や関節などに多く現れ、慢性的に続く。
食物アレルギー・アナフィラキシー	食物アレルギーとは特定の食物を摂取することによって、皮膚や呼吸器、消化器、あるいは全身に生じるアレルギー反応のことを指す。また、アレルギー反応により、じんましんなどの皮膚症状、腹痛、嘔吐等の消化器症状、喘鳴、呼吸困難の様な呼吸器症状など複数の症状が同時に出現した状態をアナフィラキシーという。
ネフローゼ症候群・慢性腎疾患	腎臓の中で血液中から尿を生成する組織（糸球体）の異常により、尿中から多量の蛋白が体外に失われる疾患。
I型糖尿病（インスリン依存性糖尿病）	膵臓からのインスリンの分泌が無いため、糖の利用ができない疾患。無治療の場合、高血糖、尿糖が見られ、次第に多飲・多尿・体重減少が出現し、最終的には意識障害に至る。治療としては、自己注射によるインスリン補充療法が一般的。



困難なポイントと支援例

通院等で授業を休むことがある	・履修登録時の相談、アドバイス ・通院等にかかる欠席の取り扱い
階段や移動に支障がある	・学生と協力した支援体制づくり ・使用教室の調整 ・車いす等による移動支援
運動制限のため参加できない実技がある	・障害に応じた変更、調整
周囲の人の病気の理解不足が不安である	・個別相談 ・健康支援部門との連携 ・主治医との連携
病気や特性に応じた就職選択に必要な情報が不足している	・個別相談会、障害者雇用制度、就職ガイダンス等の情報提供